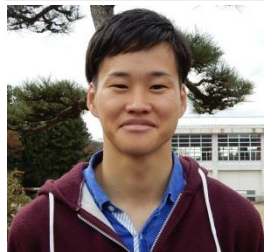


大内農業新聞

大内の農業をPR 大内のファンを増やすつぺく

第33号



大内地区
地域おこし協力隊

三浦 昌志

令和2年
8月1日発行

今月の小言

おつまみきゅうりや佃煮を
作ったら美味しくて
「ご飯よりお酒がすすむ」

NHK出演

7月19日、午前10時5分〜NHK総合で 明日へつなげよう ふるさとグングン!」に、丸森町の地域おこし協力隊として地域づくりに関して取材を受けたことが放送されました。全国放送だったため実家の家族や近所の方、親戚などにも見てもらえたため、コロナ禍で頑張っているところが映って良かったです。また、先月号に載せたことと見てくれた方も多くいて嬉しかったです。

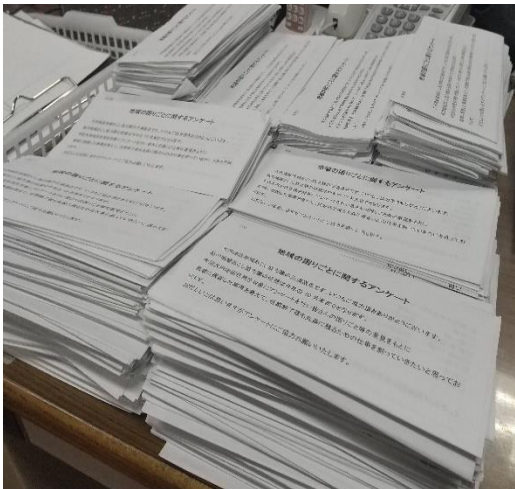


活動内容 「農家交流を通じて都市部の若者を呼び込み、大内のファンを増やす」

アンケート回答ありがとうございます

今回のアンケートは 智さんの困りごと等の意見をもとに地域に根差した事業を考えて、任期終了後も丸森に残るための仕事を創っていきたい』
と思いアンケートを行いました。様々な世代の方から788名の方に「回答をして頂き、貴重なご意見も頂き本当にありがとうございました。」

現在集計を行っています。私が行えそうな事業として 移動販売や買い物支援」が行えるかもしれないと思いました。こちらはすぐには難しいですが、実施出来るように準備をしていきます。その他として、行政への意見も頂いておりますので、こちらは意見をまとめて各担当課にお伝えしたいと思います。皆様ご回答して頂き本当にありがとうございました。ごぞいませ。



ホームページに載せた写真



地域おこし協力隊
定例会(7/15)



地域おこし協力隊
定例会(7/15)



おらいの孫活動
草刈り前(7/18)



おらいの孫活動
草刈り後(7/18)

青葉えごま援農ボランティア

昨年度から話し合いを行い、今年度から青葉地区で、「えごま援農ボランティア」を行うことになりました。植え付けは間に合わなかったため、8月9日の草取り・芽摘み、10月頃の刈り取りを援農ボランティアで行います。

農業者の高齢化に伴い、外からの人手を頼りつつ、青葉地区のファン』

になつてもらい、

今後も継続した

関わりを持って

もらい、交流者

や移住者増加に

繋げていき、担

い手対策にも繋

げていけるよう

に実施していき

ます。



感想・目標

7月はアンケート分析やおらいの孫活動で草刈り・草むしりを行いました。現状困っていることや今後困りそうなことが分かったため、そこに対して何が行えるのか、何を行わないといけないのかを考えていきたいと思ひます。

地域おこし協力隊任期は10月末のため残りの期間は短く、その後に関してはまだ模索している途中ですが、大内に残って何かしたいと思ひていますので、ご協力と応援よろしくお願ひします。

情報募集中(まちセンにお電話下さい)

- ・困りごとがあり依頼をしたい方
- ・お話をしてくれる方

～気軽に三浦までご連絡下さい(79-2004)～

今月の目標

1. 任期終了後に関して考える
2. アンケート分析を行う
3. 地域の方とお話をする